

第 3 章

茅ヶ崎市環境基本計画 (2011年版)が目指すもの

ここでは、本市における環境の保全及び創造の基本理念と、目指すべき環境の将来像について示します。

3-1

環境の保全及び創造の基本理念

「茅ヶ崎市環境基本条例」では、本市の環境の特性や現在の環境問題の特質を踏まえて環境の保全及び創造の基本理念を提示しています。「茅ヶ崎市環境基本計画

(2011年版)」では、条例の基本理念を踏襲し、以下に示す4つの基本理念を掲げます。

1 健全で恵み豊かな環境を享受し、これを将来の世代に継承する。

市民の多くが、温暖な気候、美しい海等の豊かな自然環境を「茅ヶ崎らしさ」として、また、「次世代に残したい財産」として認識しています。これらの健全で恵み豊かな環境を、すべての市民が十分に享受し、将来の世代へも継承していきます。

2 自然と人との豊かなふれあいの実現をめざす。

本市のもつ海や里山の自然は、昔から人々の生活の場となってきた身近な、しかも多様性に富む自然です。こうした本市の自然の特性を活かして、自然と人との豊かなふれあいが可能な都市を創造していきます。

3 環境への負荷の少ない持続的発展が可能な社会の構築をめざす。

「持続的な発展が可能な社会」とは、私たちの将来世代が享受しうる恵み豊かな環境を残しながら発展できる社会のことです。この実現のためには、市民、事業者、市がそれぞれ自主的、積極的に環境への負荷を少なくするよう行動することが必要です。

4 地球環境保全を自らの問題として認識し、積極的に推進する。

地球環境問題は、その影響が国内にとどまらない規模の問題です。近年、特に深刻度を増している地球温暖化は、私たちの日常生活や事業活動に伴い排出される二酸化炭素等の温室効果ガスが大きく関係しています。地球温暖化対策や生物多様性*の保全等の地球環境問題を私たち一人一人の問題と受け止めて、日常生活や事業活動を通じて積極的に環境の保全に取り組んでいきます。

3-2

茅ヶ崎市が目指すべき環境の将来像

本計画では、前計画で掲げた望ましい環境像をさらに発展させ、「将来の茅ヶ崎の環境がどうあるべきか」、「どのような姿を目指して、市民・事業者・市が取り

組んでいかなければならないのか」を明らかにするため、以下に示す状態を本市が目指すべき環境の将来像として掲げます。

茅ヶ崎市が目指すべき環境の将来像

私たちが目指すべき将来の茅ヶ崎市では、まちづくりから市民生活、事業活動に至るまで、あらゆる場面で環境への配慮が根底に据えられています。

市内では、美しい海、河川、丘陵部の樹林地、農地、文化遺産等が、共有すべき『貴重な財産』として認識され、適切に保全・維持管理されています。また、市街地にもみどりがあふれ、自然と調和した美しい景観が保たれています。そして、このような環境の中では多様な生物が健全な状態で息づいており、人々は自然と一体であることを感じながら暮らしています。

市民や事業者は、資源やエネルギーを無駄使いせず有効利用するよう心がけ、環境負荷を低減した循環型・低炭素型の生活や事業活動を実践しています。また、本市の豊かな環境と、環境に配慮した人々の暮らし方は、茅ヶ崎の魅力・個性として市内のみならず市外の人にも積極的に活用され、地域の活力源として育まれています。

本計画に掲げられた環境保全の取り組みは、効果的な推進体制の整備と人材育成・意識啓発によって確実に進められ、効果を上げています。そして、このような環境負荷の低減や生物多様性の保全の取り組みは、さまざまな主体や他地域との連携と、市外への情報発信によって、市域を越えた『持続可能な社会』の実現に貢献しています。

ここに掲げる環境の将来像について、その具体的なイメージを次ページ以降に示します。本市における環境政策は、これらを実現することを目指して進めていきます。

○まちづくりから市民生活、事業活動に至るまで、あらゆる場面で環境への配慮が根底に据えられています

本市の環境を保全し、私たちの生活が環境に与える負荷を低減していくためには、市民・事業者・市すべての参加による取り組みが必要です。

そのため、本市では、例えば、市民の日常生活、事業者が地域の開発を行うと

き、ものやサービスを製造・販売するとき、市がまちづくりの計画を立てるとき、公共事業を行うときなど、あらゆる場面において環境への配慮が根底に据えられるよう、実効性のある制度・仕組みづくりを進めます。

- 美しい海、河川、丘陵部の樹林地、農地、文化遺産等が、共有すべき『貴重な財産』として認識され、適切に保全・維持管理されています
- 多様な生物が健全な状態で息づいており、人々は自然と一体であることを感じながら暮らしています

本市は、東京や横浜などの大都市から比較的近い位置にありながら、海岸、樹林、農地、草地、水辺、それらいくつかの要素が組み合わさった谷戸などの多様な自然や、歴史的・文化的遺産など、市民や訪れる人に安らぎを与える環境が残っています。多様な自然の中では、それぞれの環境に適した生物種が互いに複雑に関わりあって生きています。

しかし、都市化の進行に伴い、開発による生物の生育・生息環境の減少をはじめ、里地里山などが手を入れることによって維持されてきた環境の質の低下、人間により持ち込まれたもの（外来種や化学物質）による生態系のかく乱、さらには地球温暖化による影響など、多様であった自然環境に、量の減少、質の劣化が見

られます。

私たちは、多様な生物が息づく自然と一体となって存在しています。このことを改めて認識するとともに、自然環境に対する畏敬の念を忘れることなく、残された本市の環境を『共有すべき私たちの貴重な財産』として守っていくことが重要です。そのためのひとつとして、自然環境評価マップを活用し、樹林地や水田など保全すべき地域の指定や、土地利用に関するルールづくり、それらを保全していく支援の仕組み、市民参加による継続的なモニタリングの仕組みなどを整備していきます。また、みどり*を創出していく際にも、生物多様性*の保全を考慮した生物種を取り入れるとともに意識啓発を図ります。

○資源やエネルギーを無駄使いせず有効利用するよう心がけ、環境負荷を低減した循環型・低炭素型の生活や事業活動を実践しています

多様な自然に恵まれ、快適に暮らせる環境は、人々に安らぎと活力を与えてくれます。これまで、私たちは、快適な暮らしをするために、たくさんの資源やエネルギーを消費してきました。しかし、その結果、資源の枯渇や地球温暖化、生物多様性*の喪失などの地球環境問題を引き起こしています。いま、私たちは、茅ヶ崎市民として本市の環境を大切にし、限りある地球の恵みを将来世代に引き継いでいくため、できるだけ資源の浪費を減らし循環して利用する循環型社会を構築

していく必要があります。

また、家庭、オフィス、学校や、製造業、農林水産業などの産業においても、省エネルギーの推進と新エネルギー*利用への転換を進め、日常生活や事業活動に伴う環境負荷の低減を図ります。そして、物質的な豊かさ、便利さのみを追求する生活を見直し、コンパクトな市街地を形成し社会の仕組みや技術を革新していくことにより、温室効果ガスの排出量が大幅に削減された「低炭素社会」の構築を目指します。

○本市の豊かな環境と、環境に配慮した人々の暮らし方は、茅ヶ崎の魅力・個性として市内のみならず市外の人にも積極的に活用され、地域の活力源として育まれています

本市は、湘南の海や里山などの多様な自然や歴史的・文化的遺産など、たくさんの資源を有しています。現在でも、この魅力的な環境を求めて、訪れる人、住み始める人はたくさんいます。本計画の推進によりこれらの魅力をさらに高め、市内外の人が茅ヶ崎の自然や歴史とふれあえる機会を創

出するなど、茅ヶ崎の環境を個性として積極的に活用していきます。これにより、自然豊かな環境が地域の活力源となるだけでなく、「このような大切な資源を守っていかなければならない」という一人一人の意識を高め、自主的な環境保全の取り組みにつなげていきます。

○環境保全の取り組みは、効果的な推進体制の整備と人材育成・意識啓発によって確実に進められ、効果を上げています

計画の実効性を確保し、確実に推進していくためには、市民・事業者・市の連携の仕組み、庁内の組織づくりなど、効果的な推進体制を確立し運営していく必要があります。

それと同時に、未来を担う子どもたちをはじめ、地域の一人一人が環境の大切さを

認識し、行動につなげるよう促すこと、また、環境保全の取り組みを積極的に進めていく人材を育成することが必要です。学校教育や社会教育の場を通じて、市民や事業者、訪問者も含め、一人一人の意識の啓発と高揚を図ります。

○さまざまな主体や他地域との連携と、市外への情報発信によって、市域を越えた『持続可能な社会』の実現に貢献しています

現在の環境問題は、私たちが意識しないままに、自分の行動が他の地域・国の環境を破壊したり、逆に、他の地域・国に原因のある環境汚染物質や温室効果ガスの排出等が本市の市民生活や自然環境に影響を及ぼすなど、問題の原因や影響が市域にとどまらない点が最大の特徴となっています。広域化する環境問題を解決するためには、市内の環境の保全を進めるとともに、地球

規模の環境の保全も視野に入れた取り組みが必要です。

そのために、効果的な仕組みの運用と一人一人の意識向上、さまざまな主体の連携によって、茅ヶ崎らしい環境保全の形を確立します。それを広く市外へ発信するとともに、他の地域との連携や国に対する積極的な働きかけなどにより、市域を越えた『持続可能な社会』の実現に貢献します。